

名護市教育委員会議事録

会議名	第 354 回名護市教育委員会臨時会			
開催日時	平成 30 年 9 月 27 日 (木) 開会 14 : 00 閉会 17 : 00			
開催場所	名護市役所 庁議室			
出席者	教育長 委員 (教育長職務代理者) 委員 委員 委員	岸本敏孝 照屋厚 宮城博 大城千代子 名嘉チエミ	教育次長 (教)総務課長 学校教育課長 地域力推進課長 (教)総務課総務係長 ほか担当職員	中本正泰 仲井間修 仲宗根勝也 佐久川純 玉城利和
欠席者				

1 議案

- 議案第 35 号 名護市社会教育委員の委嘱について
- 議案第 36 号 名護市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 議案第 37 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書 (平成 29 年度) について

2 内容

- ・議案第 35 号 名護市社会教育委員の委嘱について
(地域力推進課長より説明)
(採決の結果、原案のとおり承認)
- ・議案第 36 号 名護市公民館運営審議会委員の委嘱について
(地域力推進課長より説明)
(採決の結果、原案のとおり承認)
- ・議案第 37 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書 (平成 29 年度) について
((教) 総務課係長及び教育次長より説明)
委員：内部評価と外部評価が一致していないのはなぜか。
(教) 総務課総務係長：各施策ごとの評価を数値化し、平均値を評価値へ戻しているため、必ずしも内部評価と外部評価が一致するとは限らない。総合評価ということ。
委員：公表すべきものになるので、外部からみてどのような仕組みでこのような評価に至ったのかという説明できるように共有しないといけないと思う。
教育次長：「主な取組」の評価基準、施策総合評価基準のところを客観的に分かるよう表現を変えていきたい。

委員：施策ごとの取組状況や背景を把握している分、取組ごとの評価と、総合評価でのギャップが出てきてしまうがどう考えるのか。

(教) 総務課総務係長：内部評価は経緯等を鑑みて評価している部分も有るかとは思いますが、その分外部評価ということで、関っていない方が純粹に進捗状況を鑑み客観的に評価をしていると思われるのでバランスは取れているかと考えている。

教育次長：他市の点検評価の場合は、以前に行っていた施策ごとの評価・点検を行っているところが多いかと思われるが、本市の場合は「教育振興基本計画」の体系ごとに施策があり、それに対する総合評価を行っていただいております。「教育振興基本計画」を念頭において、教育委員会の事業として有効に取組がなされているかといった評価をしてもらいたいと考えている。

(採決の結果、原案のとおり承認)